

Dialive iPod nano 3rd generation (VIDEO) 専用FMトランスミッター LAT-FMN03G 取扱説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項などを記載しています。本書の内容を十分にご理解いただいたうえで本製品をお使いください。
また、本書はいつでも読むことができる場所に大切に保管しておいてください。

製品の特長

本製品は、iPod nano 3rd generation (VIDEO) 専用のFMトランスミッターです。本体のシガーソケットをお車のシガープラグに接続し、本体のスタンド部に iPod nano をセットすれば、お車の中で気軽に音楽をお楽しみいただけます。

本体はシガーソケットへの電源供給に連動しています。いったん本体に iPod nano をセットすれば、お車のエンジンに連動して iPod nano の電源 ON/OFF が切り替わります。
また、本体は iPod nano への充電機能にも対応しています。音楽を再生しながらプレーヤーの充電ができるので、バッテリー残量の心配をする必要がありません。

ご注意
本書で iPod nano と表記する場合は、すべて iPod nano 3rd generation (VIDEO) を指します。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには、以下のものが含まれています。お使いになる前にパッケージの内容を確認してください。

- ・FMトランスミッター本体 (LAT-FMN03G シリーズ) 1台
- ・取扱説明書 / 保証書 1枚

ご注意

シガープラグの角度調整の際は、図の位置にある角度調節ボタンを押しながら行ってください。ボタンを押さずに無理な力で角度を調整しようとした場合、ロックが解除されず破損の原因となります。

本体に電源が入らないときは

本体に電源が入らないときは、シガーソケットをしっかりと奥まで差し込まれているか確認してください。それでも電源が入らないときは、本体のヒューズが切れている場合があります。
その場合は、下記をご参考いただき、ヒューズの交換を行ってください。

- ①シガーソケットから本品を抜いてください。
 - ②プラグの先端部分を回して外してください。
 - ③切れたヒューズを取り出し、新しいヒューズを入れます。
 - ④プラグの先端を元に戻し、きつく締めてください。
- ※ヒューズを針金等で代用しないでください。
※交換ヒューズの種類は 1A250V です。



安全上のご注意

■本製品を正しく安全にお使いいただくために

本製品を正しく安全にお使いいただくために、以下の重要な注意事項を必ずお守りください。

危険 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性が差し迫って生じる項目です。

- 走行中に設定操作を行わないでください。
運転中の操作は大変危険ですので、絶対に行わないでください。本製品の操作は、必ず車が停止した状態で、周囲の安全を確認してから行ってください。

警告 ここに記載された事項を無視すると、使用者が死亡または障害を負う危険性、または物的損害を負う危険性がある項目です。

- 万一、異常が発生したとき。
本製品から異臭や煙が出たときは、ただちにシガーソケットから抜いてください。その後は本製品をご使用にならず、販売店にご相談ください。
- 修理・改造・分解しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。修理は、弊社修理サポートセンターへご依頼ください。

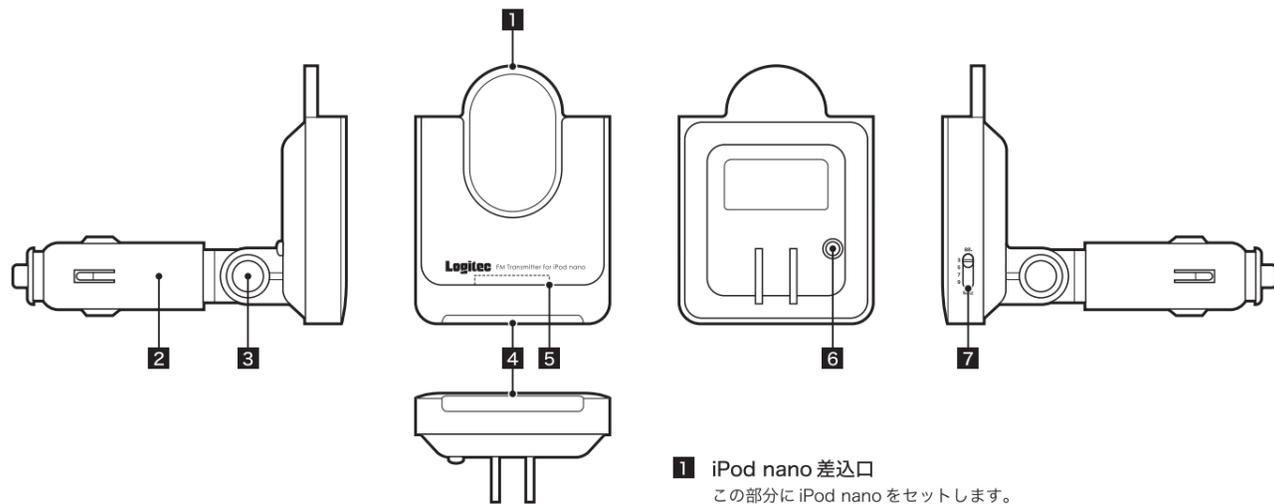
注意 ここに記載された事項を無視すると、けがをしたり、物的損害を受ける恐れがある項目です。

- 水気の多い場所での使用や保管は行わないでください。
本製品内部に液体が入ると、故障、火災、感電の原因となります。
- シガーソケットの形状をご確認ください。
外国産車や国産車の一部には、本製品とシガーソケットの形状が適合しない場合がありますので、ご注意ください。

■その他：こんなことにも注意してください

- ・本製品は、無線局の免許を必要としない微弱電波を使用した製品です。車載アンテナの種類、車内環境、走行環境、混信により、本製品から出力されたFM電波をカーステレオ側が正常に受信できない状態となることがあります。その場合、ノイズ、音のひずみ、音の途切れ、受信不能状態等が発生する場合があります。
- ・シガーライター付近に段差などがあり、本製品を十分に差し込めない場合、市販の分配/延長ソケットをお買い求めください。
- ・本製品は 12V 車専用です。24V 車では使用できません。
- ・本製品はマイナスアース車専用です。プラスアース車では使用できません。
- ・衝撃や振動の加わる場所、高温多湿の場所、直射日光が長時間当たる場所での使用、保管は避けてください。
- ・本製品は精密機器です。落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- ・温度、湿度の特に高い場所（自動車のダッシュボードや、暖房器具の近くなど）や静電気の発生しやすい場所、ホコリの多い場所には置かないでください。
- ・車種によっては、キーを抜いてもシガーソケットから電源が供給され、バッテリー上がりとなる場合があります。ご使用のお車がこのタイプの場合、お車から離れる際は、必ず本製品をシガーソケットから取り外しておいてください。
- ・本製品が汚れたときは、水または中性洗剤を少量含ませた柔らかい布で拭いてください。ベンジンやシンナーを使用すると変形、変色の原因となります。
- ・シガーソケット内のごみや汚れは、本製品の動作不安定や故障の原因となります。汚れを取り除いてからご使用ください。

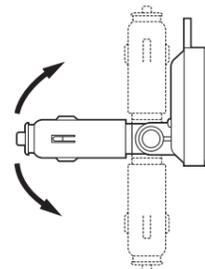
各部の名称と機能



- 1 iPod nano 差込口**
この部分に iPod nano をセットします。

- 2 シガープラグ**
ご使用のお車のシガーソケットに接続します。

- 3 角度調節ボタン**
本製品をお好みの角度に調節する際に使用します。左側のラバーボタンを押しながら調整してください。



■車内設置時の注意

- ・車内は高温になる場合がありますので、車内に放置しないでください。

■車載用アンテナについて

本製品は、FMトランスミッター内蔵のアンテナからFM電波を発信し、車載用アンテナで受信して、カーステレオで再生することで音楽等の視聴を行います。したがって、FM電波受信感度やノイズの発生に関しては、車載用アンテナの構造や設置位置が大きく影響します。

車載用アンテナには、大きく分けて次のタイプのアンテナがあります。

- ・ルーフアンテナ（屋根の前端か後端に設置され、樹脂コートされているタイプ）
- ・ピラーアンテナ（Aピラーに内蔵されていて、金属製アンテナを手動で引き出すタイプ）
- ・ガラスアンテナ（リアウィンドウやリアサイドウィンドウ等に貼られている、フィルム状のタイプ）
- ・ロッドアンテナ（昇降装置付きで、SUVなどに多く見られるタイプ）

弊社で行った東京都心部における動作検証では、以下の順で受信状態が良いことが確認されています。

ロッドアンテナ > ピラーアンテナ > ルーフアンテナ

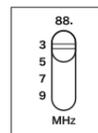
ご注意
ガラスアンテナは、車のグレードによる差が大きく、比較が困難です。また、動作検証は特定の車種で行い、本製品は運転席と助手席の間に設置しています。検証結果は、すべての自動車/走行環境での受信状態を保証するものではありません。（上記は弊社調べ。自動車メーカーにより、呼称や構造は異なります。）

- 4 イルミネーション LED**
本製品が通電状態になると青色に点灯します。また iPod nano を接続すると、イルミネーション LED が点滅します。また、イルミネーション切替スイッチを使用して BLUE → RED → VIOLET → 消灯に切り替わります。

- 5 iPod nano 接続コネクタ**
iPod nano のコネクタ部に接続します。

- 6 イルミネーション 切替スイッチ**
このスイッチで本製品のイルミネーション LED を BLUE → RED → VIOLET → 消灯に切り替わります。

- 7 周波数設定スイッチ**
本製品に送られた iPod nano の音源データを転送する際に使用する FM 周波数を設定します。周波数は「88.3」「88.5」「88.7」「88.9」の中から設定できます。



使い方

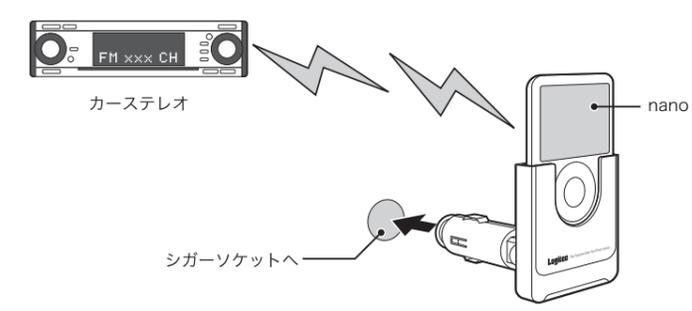
1 iPod nano の操作部を前面にしてホルダー部分にセットします。

2 お車のエンジンを始動したあと、シガーソケットに本製品を接続します。
●本製品の電源が自動的に ON になり、LED が BLUE になります。

3 本製品の周波数設定スイッチで使用する周波数を設定します。

4 カーオーディオ側のチャンネルを FM に合わせ、本製品側で設定されている周波数に合わせます。

5 カーステレオから iPod nano で再生されている音楽が聞こえてきます。



- ・ホルダー部分にセットできるのは iPod nano 3rd generation (VIDEO) のみです。旧タイプの iPod nano やその他の携帯型プレーヤーはセットできませんので、ご注意ください。
- ・本製品は、iPod nano を装着しているときのみ、FM 送信が可能になります。iPod nano を装着していないときは、FM 送信が停止状態になりますので、ご注意ください。

困ったときは

●修理品については、弊社サービス窓口にお送りいただくか、お求めいただいた販売店へご相談ください。(故障かどうか判断がつかない場合は、事前に弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。)

●修理をご依頼される場合は、以下の事項についてできるだけ書面していただき、お買い上げの販売店にお渡しください。
①お名前、住所、電話番号
②保証書に記載された機種名、シリアル No.
③故障の状態、接続形態、使用ソフトウェア (なるべく詳しく)

●保証期間経過後の修理については、有償修理となります。ただし、製品終息後の経過期間によっては、部品などの問題から修理できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■修理ご依頼時の確認事項

- ・お送りいただく際の送料および梱包費用は保証期間の有無を問わずお客様のご負担になります。
- ・保証期間中の場合は、保証書を修理依頼品に添付してください。
- ・必ず、「お客様のご連絡先 (ご住所および電話番号)」「故障の状態」を書面にて送付してください。
- ・保証期間経過後の修理については、お見積りみの必要の有無、または修理限度額および連絡先を明記のうえ、修理依頼品に添付してください。
- ・ご送付の際は、緩衝材に包んでダンボール箱 (本製品の梱包箱、梱包材を推奨します) 等に入れて、お送りください。
- ・弊社 Wed サイトでは、修理に関するご説明やお願いを掲載しています。修理依頼書のダウンロードも可能です。
- ・お送りいただく際の送付状控えは、大切に保管願います。

ご注意

本製品は、電波法に基づいた微弱電波出力機器です。そのため、強い電波が出ている電波塔やトンネルやビルの間などコンクリート等で遮蔽された場所では、ノイズが発生することがあります。また、受信感度の悪いカーステレオの場合もノイズが発生することがあります。その場合は、周波数を変更するか、そのエリアから移動して、再度設定を行ってください。また、適切な音量に設定されていないと音が割れる場合がありますので、適切な音量でご使用ください。

■イルミネーション機能について

ホルダー前面についている LED は視認性が良く点灯・点滅いたしますので、イルミネーションとしてお楽しみいただけます。また、LED がまぶしく感じられる場合は、背面のイルミネーション切替スイッチを押して LED を消灯することも可能です。(BLUE → RED → VIOLET → 消灯の順に切り替わります。)

■シガーソケット連動機能について

本製品はシガーソケットの電源に連動して本体の電源の ON/OFF が切り替わるので、エンジンがかかると同時に音楽が再生され、エンジンも切ると自動的に音楽が停止されます。

ご使用のお車によっては、エンジンを停止してもシガーソケットへの電源供給が行われ続けるものもあります。(この場合、エンジンを切っても音楽の再生が止まりません。)

ご注意

エンジンを停止してもシガーソケットへの電源供給が行われるお車にお乗りの場合は、エンジンを停止したら必ず本製品をシガーソケットから取り外してください。本製品を接続したままの場合、バッテリー上がりの原因となります。

製品仕様

製品名	LAT-FMN03G (※)	
動作時環境条件	温度	0℃～60℃
	相対湿度	5%～95% (ただし、結露なきこと)
外形寸法	57 (W) × 141 (H) × 38 (D) mm (突起部を除く)	
重量	55g	
安全ヒューズ	1A 250V	
入力電圧	CLS (シガーライターソケット) DC12V	
変調方法	FM ステレオ変調 パイロットトーン式	
送信周波数	88.3 / 88.5 / 88.7 /88.9 MHz (スライドスイッチによる切替式)	
FM 電波到達距離	5m (見通し)	
指向性	無指向性	

※製品名はお買い上げいただいたユニットのカラーにより末尾に以下の記号が付きます。

SV - シルバー
BK - ブラック

保証規定

■保証内容

製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルの記載事項に従った正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理をいたします。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます、ソフトウェアなどの添付品は保証の対象となりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

■保証適用外事項

保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。

1. 本保証書の提示をいただけない場合。
2. 本保証書の所定事項のみ記入、あるいは字句が書き換えられた場合。
3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改良された場合。
7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用方法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。

■免責事項

本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破損等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。